

# 宮城県金融広報委員会とは どんな組織？



お金や暮らしの知恵を学びましょう！

宮城県金融広報委員会は、**くらしに役立つ、身近な「お金の知識」**に関する広報活動を行っています。

## 宮城県金融広報委員会とは

宮城県、東北財務局、日本銀行仙台支店、県内金融機関（銀行協会等）などにより構成されており、中立・公正な立場で、金融に関する幅広い広報活動を行っています。

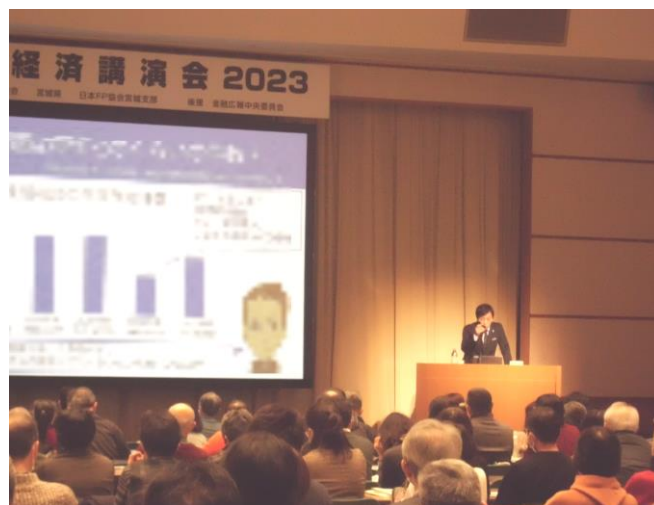
例えば、資産形成や生活設計（ライフプラン）の重要性、金融トラブルを避けるためのポイントなどについて、講座等を通じて発信しています。

なお、中立・公正の観点から、特定の企業や商品を勧める等の勧誘は行っておりません。

## 活動内容

各種学校や団体からの依頼に基づき講師を派遣し、金融に関する様々なテーマで出張講座を行っています。

また、令和6年1月には、「くらしに役立つ法律の知識」と「新NISA」をテーマに、仙台国際センターで講演会を開催しました。質疑応答の時間には来場者の方からたくさんの質問が出され、テーマへの関心の高さがうかがえました。



## お金に関する知識を習得して「より良い生活」を

金融リテラシーという言葉をご存知でしょうか。経済的に自立し、より良い生活を送るために必要な、お金に関する知識や判断力のことです。例えば、これから金利が上がっていくだろうと予測されているとき、住宅ローンを組むとしたら、固定金利と変動金利のどちらが有利でしょうか？金融リテラシーが身につけていれば、このような時に最適な判断ができるようになるでしょう。

現代社会においては、金融や経済に関する知識が必要とされる場面が増えています。国民の金融リテラシーの向上に向け、年代を問わず、金融教育の重要性が高まっています。

次号は、「金融リテラシー 最低限身につけるべき4つの分野」について取り上げます。